

◎前回の出エジプト記5章1―23、6章1節を振り返りましょう

1. 『モーセの召しと使命の確認』出エジプト記6章1―8節を読みましょう

- 1) 神はモーセに、ご自身がどのようなお方で、何をしようとしていると語られましたか。
- 2) 6～8節で、主なる神はイスラエルの子らに何をすると約束されていますか（七つの約束）。
- 3) 最初と最後に「わたしは主である」という言葉があるのは何を意味していますか。

2. 『モーセの弱さと主の励まし』出エジプト記6章9―13節を読みましょう。

- 1) モーセは自分のいうことを人々が聞いてくれない中で、どんな思いだったと思いますか。
- 2) 主は落胆するモーセにどんな言葉を告げられましたか。
- 3) 主は自分の弱さを嘆くモーセに対してどうされましたか。

3. 『モーセとアロンの系図』出エジプト記6章14―30節を読みましょう。

- 1) モーセとアロンは、十二部族のだれの子孫として生まれ、父と母はだれですか。
- 2) 26、27節で、主は何を強調されていますか。
- 3) 再び主の命令を聞いたモーセはどうしましたか。それは何を意味していますか。

4. 『一緒に考えてみましょう』

- 1) 「…契約を思い起こした」とありますが、神は約束を忘れることがあるのでしょうか。
- 2) 自分の思う通りに物事が進まず、意気消沈している者を、神はどう見ておられるのでしょうか。
- 3) モーセは失意の中からどのように立ち直っていきましたか。あなたはどうか。

5. 『終わりに、今日の学びのタイトル（主題）を考えてみましょう。』